

Ⅲ 学校運営

佐渡市立前浜小学校

平成24年度より前浜小学校と前浜中学校は、一つの校舎で連携を図りながら、教育活動を行っている。学習指導要領及び学校運営協議会制度の趣旨を生かし、小中連携を更に推進し、創意工夫を重ね特色ある教育活動を行う。『地域とともにある、きめ細やかな学びを保障する小中連携校』の具現である。

1 学校経営基本方針

(1) 子どもを大切にす教育

子どもの成長のために、今、何が必要かを見極め、見通しをもって教育活動に反映させていくことが大切である。子どもが目標をもち、それに向かって粘り強く取り組み、成就感を味わうことができる教育を目指す。簡単に成功できる道筋のみを示すのではなく、粘り強さや工夫により乗り越えることができる目標設定を促す。

私たちが、子どもを真ん中に据えて、教育に取り組んでいることを保護者・地域住民に理解してもらい、評価してもらえるようにする。

(2) 地域の教育力を生かした地域とともに歩む学校づくり

子どもや地域の実態、保護者・地域住民の思いや願いを基に、学校運営協議会での熟議を学校経営に生かしていく。学校や地域課題の解決に向けて、学校と保護者・地域住民が連携・協働し、学校・地域の双方にとって実のある取組を実施する。

2 重点項目

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

- 単元のゴールを児童とともに設定し、身に付けたい力を明確にすることで児童が自らの学習を主体的に考え調整する授業づくりを行う。
- 仲間、教師、地域の方などとの対話による学びを推進し、対話を通して考えを広げたり、深めたりする授業づくりを行う。

(2) 地域に学び地域を愛する教育「佐渡学」の推進

- 地域素材の教材化に努め、地域の人材を生かした学習を通して、郷土を知り、誇りに思う心を育てる。
- 保護者・地域住民に、子どもたちの活躍や成長を実感してもらうため、地域での教育活動を多く取り入れる。

(3) 学校教育を通じた地域活性化の推進

- 学校運営協議会を運営し、学校と保護者・地域が連携・協働する意識を高め、そのシステムを構築する。
- 前浜地区の実態から、「子どもたちの将来のため、明るく元気な地域を創るため」という目的を共有する。

(4) 健康教育の充実

- 食育や保健指導等を通して、自身の健康に関心をもち、より良く生活を改善しようとする態度を育む。
- メディア時間や就寝・起床時刻などの生活リズムを見直す機会を設け、より良く改善しようとする態度を育む。